

令和6年度 学校教育目標「挑戦 つながる笑顔 丹那の子」

重点目標「自ら学び、共に高め合う子」「自分の思いや考えを言葉で表現できる子」



丹那小だより

函南町立丹那小学校
令和7年1月発行

2025年がスタートしました

校長 土屋 清隆

2025年がスタートしました。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

冬休みの間、子どもたちは幸い大きな事故やけがもなく、楽しく過ごせたようです。ご家庭での、きめ細かなご指導に感謝いたします。

2025年の干支は、乙巳（きのとみ）です。60年周期の干支の中で42番目に位置し、「努力を重ね物事を安定させていく」という意味合いを持つ年とされています。

初詣でおみくじをひくと「末吉」と出ました。あまり良い結果ではないということは分かりますが、「中吉」「吉」などの並び順がよく分かりません。聞いたこともあるのですが、正確にはその寺社によって変わるのだそうです。おみくじは正に「運」試しになりますが、この「運」を味方にしようと努力した人がいます。

2024年にも大活躍をした大谷翔平選手です。「プロ野球のドラフトにおいて8球団から一位指名を受ける」ことを目標に、どんな努力をするのかを考え、目標達成シートを作成していました。その形から、仏教の曼荼羅に例えて、「曼荼羅チャート」とも呼ばれていました。中心には最終目標が書かれ、その周りには8つの必要な要素が書かれています。例えば、体づくり、コントロール、スピード160キロ等です。野球選手としてこのような要素は当然必要であると思いつきますが、大谷選手はそこに「運」という要素も含めているのです。一般には「運が悪い」「ついてない」で片付けてしまうことすらも、何とかしようとする姿勢には驚きます。そして「運」を高めるための指標が考えられていて、「あいさつ」

「ゴミ拾い」「部屋のそうじ」「読書」等をあげています。一見、野球には関係なさそうですが、このような徳を積むことで運も味方すると考えたのでしょう。

自分ができること、少し意識すればできそうなこと、そんな身近で小さな目標や課題をしっかりとクリアして、自分に自信をつけていくことが1年間の大きな成長につながります。そして、その応援団としてご家族や学校が後押しを続けるのだと考えます。



【校内にある石像】

由来をご存じの方いらっしゃいましたら教えてください。

